

原規規発第 2203283 号
令和 4 年 3 月 28 日

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所長 殿

原子力規制庁長官官房 放射線防護グループ
安全規制管理官（核セキュリティ担当）
（公印省略）

原子力規制庁原子力規制部
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室長
（公印省略）

令和 4 年度 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所に
おける実施計画検査の実施について

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和 32 年法律第 166 号）第 64 条の 3 第 7 項の規定による実施計画の遵守状況の検査（実施計画検査）について、原子力規制委員会は別紙のとおり実施することといたしましたので、お知らせいたします。

(別紙)

原規規発第 2203283 号

令和 4 年 3 月 28 日

令和 4 年度 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所に
おける実施計画検査の実施について

原子力規制委員会

原子力規制委員会は、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和 32 年法律第 166 号）第 64 条の 3 第 7 項の規定による実施計画の遵守状況の検査（実施計画検査）について、別添のとおり実施することとする。

(別添)

令和4年度 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所における実施計画検査の実施に係る計画

令和4年3月28日
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室長
安全規制管理官（核セキュリティ担当）
安全規制管理官（専門検査担当）

1. 検査種別

- 施設定期検査
- 保安検査
- 核物質防護検査

2. 検査実施場所

東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所及び本社並びにメーカー工場及び事業所

3. 検査実施時期

通年（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

4. 検査担当職員

- 施設定期検査・・・専門検査部門職員
- 保安検査・・・福島第一原子力規制事務所職員、
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室職員
- 核物質防護検査・・・核セキュリティ部門職員、
福島第一原子力規制事務所職員

5. 検査項目

令和4年度に実施する各検査の検査項目は、「令和4年度東京電力福島第一原子力発電所における実施計画検査の基本方針」を基に、以下のとおりとする。なお、検査に当たっては、フリーアクセス等を活用し効果的に実施する。

- 施設定期検査
 - ・実施計画において認可され供用を開始した施設が、実施計画に定めている要求される性能を発揮できる状態であるかについて記録により検査す

る。

その際、検査の着眼点を踏まえ抽出した以下の施設については、重点的に検査を実施する。

- ①汚染水処理設備等 < 滞留水移送装置 移送ポンプ >
- ②使用済燃料共用プール設備 < 共用プール冷却浄化系ポンプ >
- ③放射性液体廃棄物処理施設及び関連施設 < 増設多核種除去設備 >
- ④放射性固体廃棄物等の管理施設及び関連施設（雑固体廃棄物焼却設備）
< ガス放射線モニタ >
- ⑤サブドレン他水処理施設 < サブドレン他浄化設備 >

※ < > は立会検査項目を設定する予定のもの

➤ 保安検査

① 廃炉プロジェクトマネジメント

- ・ ALPS 処理水の海洋放出に向けた、運用方法、品質保証活動及び核種分析体制等、保安のための措置の実施状況を確認していく。

② 火災対策

- ・ 火災リスク低減対策について、計画的に改善活動を行っていることを確認しているが、危険物の無許可貯蔵、漏洩事象、火気作業に起因する熱傷事象等の管理不備に関する不適合が発生したことから、改善活動の実施状況を監視、確認していく。

③ 放射線管理

- ・ 事業者が行う直営作業時に発生した顔面汚染は、令和3年3月に発生したプロセス主建屋における顔面汚染時の是正措置が活かされておらず、事業者の放射線管理に係る不適合事象が再発しているため、是正措置等の対策について、継続して確認していく。
- ・ 汚染レベルが高く高線量の1・2号機SGTS配管撤去後の廃棄物処理に係る放射線管理の実施状況を確認していく。
- ・ 高性能容器（HIC）内のスラリー（沈殿物）の移替え作業について、HIC排気フィルタの損傷により当該出口のダスト濃度高警報が発生したこと

を受け、その対策を確認していくとともに、当該移替え作業においては、事業者の行う安全対策の確認（ダスト拡散防止と作業員の被ばく軽減、漏洩防止・汚染拡大防止措置等についてその実施状況を確認していく。

④燃料取出準備

- ・ 2号機の燃料取出しに向けたオペレーティングフロアの除染、遮蔽体設置、燃料取出し用構台設置及びPCV内部調査等の燃料取出準備作業等が継続実施される他、令和4年より6号機の燃料取出しを計画していることから、燃料管理の実施状況を確認していく。

⑤放射性廃棄物管理

- ・ 廃棄物管理に係る体制強化による成果をはじめ、2028年の屋外一時保管解消に向けた取り組み、瓦礫等の管理に係わる是正処置及び仮設集積場所の最小化等廃棄物保管管理等の更なるリスク低減対策又は工事を計画していることから、その実施状況について確認していく。
- ・ 仮設集積場所解消に向けた取り組みの進展、巡視・点検における改善状況の把握と見直し、実施計画遵守に対する意識の向上について特に注視しながら、活動状況を確認していく。
- ・ 高線量のSGTS配管等の撤去作業で生じる高線量瓦礫及び汚染水処理に伴い発生する放射性廃棄物の管理状況を確認していく。

⑥その他の保安活動

- ・ 令和4年3月16日に発生した地震を踏まえた対策の実施状況
- ・ 重要な操作（放射性物質の漏えい、内部取り込み等）を伴う直営・請負・委託作業に対して事業者の行う改善の実施状況を継続して確認していく。
- ・ 事故後10年以上が経過し、安全確保設備等に経年劣化が認められることから、長期保守管理計画による保全も含めて監視を継続していく。
- ・ 令和4年度に増設雑固体廃棄物焼却設備及び減容処理設備の運用開始が予定されていることから、事業者の保安活動を運転管理、施設管理等の観点から監視していく。

➤ 核物質防護検査

①物理的防護の強度

- ・ 防護区域等への人の立入り
防護区域、周辺防護区域及び立入制限区域内への立入りについて、立入

- りの必要性の確認状況、証明書等の発行状況、管理状況等を確認する。
- ・ 侵入検知装置の運用
防護区域、周辺防護区域及び立入制限区域における人の侵入を確実に検知することができる設備又は装置について、その運用状況を確認する。
- ②情報システムセキュリティ対策
- ・ 情報システムセキュリティ計画に基づく防護措置の実施状況について確認する。
- ③防護措置の定期的な評価・改善
- ・ 防護措置の定期的な評価・改善が経営層の適切な関与及び核物質防護管理者の統一的な管理の下に行われているか、P D C Aサイクルが実質的に機能しているかといった観点から取組状況を確認する。

以 上